



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高专
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生
<input type="checkbox"/>	県協会

<input checked="" type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会
<input type="checkbox"/>	地区大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input checked="" type="checkbox"/>	女子

試合番号	鹿本-女2
------	-------

年月日	2019年8月4日(日)
大会名	令和元年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会

公式記録用紙

A		埼玉栄高等学校				県立新潟江南高等学校						B		
都道府県 熊本県		市町村 山鹿市		会場 山鹿市鹿本体育館								回戦 1回戦		
前半	A 21	B 3	最終結果	A 37	B 6	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m追加	A	B
7m得点/総数	A 0/0		チームタイムアウト 1 2 後半 3 2452						チームタイムアウト 1 2 後半 3 0602 1637			B 1/1	7m得点/総数	

No.	埼玉栄高等学校	G	W	2'	2'	D	DR	No.	県立新潟江南高等学校	G	W	2'	2'	D	DR
1	佐瀬 樹							1	高橋 美羽						
2	新井 美香	5						2 C	百瀬 小雪	1					
3	大橋 二三	1						3	本間 日彩	2					
4	埴田 衣織	1						4	窪田 美紗	1					
5	二宮 桔乃	4						5	若林 梨紗	1					
6	大山 愛美							6	平野 咲良	1					
8	杉崎 琴音	5						7	加藤 沙織						
9	藤澤 舞子	3						8	浅間 愛海						
10 C	小林 海由梨	8	1					9	景山 凛						
11	荒井 美咲	5						10	山際 香帆						
12	稲垣 綾乃							11	柳澤 菜緒						
13	木村 遥和	4		1				12	神田 真優						
15	渡辺 菜央	1						13	山崎 菜						
16	中 彩乃							14	宇野 沙梨華						
役員A	大高 正人							役員A	吉岡 正和						
役員B	岡野 菜							役員B	越前 信明						
役員C								役員C	笠原 杏花						
役員D								役員D							

A	大高 正人	チーム役員A署名	吉岡 正和	B
---	-------	----------	-------	---

レフェリー	宮崎 和彦	篠田 政明	宮崎 和彦	篠田 政明
TD	梶原 健	宮田 政克	梶原 健	宮田 政克
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入



令和元年度全国高等学校総合体育大会  
高松宮記念杯第70回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

戦評

開催日	2019年 8月 4日 日曜
会場	山鹿市鹿本体育館
種別	女子
回戦	1回戦

スコア	チーム名	総得点	前半	総得点	チーム名
		埼玉栄	37	21 - 3 16 - 3 —	6
	第1延長		第2延長		7MC
	—		—		—
	—		—		—

※第1延長・第2延長及び7MCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半	新潟江南のスローオフで試合開始。埼玉栄のしっかりとした6-0ディフェンスにシュートチャンスを作ることができず。埼玉栄は小林・新井のミドルや速攻で6連続得点とし8分過ぎ、新潟江南の申請でタイムアウト。直後に新潟江南、平野のサイドシュートが決まり、1点を返す。新潟江南は、埼玉栄の腰を下ろし手を上げるという基本に忠実な6-0ディフェンスを崩すことができず、攻撃の糸口が見つからない。新潟江南の窪田が7mTを決めるも、埼玉栄の怒涛の速攻で、21対3と大きく点差がついて前半終了。
	後半	新潟江南は3-2-1ディフェンスを試みるも、埼玉栄はバックプレーヤーを広く位置して、ポストプレーヤーのスクリーンプレーやダブルポストに走り込み得点を重ねる。キャプテン小林のロングも決まり、守備から速攻への切り替えが速く、10連続得点した16分37秒に新潟江南がタイムアウトを申請する。21分過ぎに、新潟江南の本間のサイドシュートで後半初得点をあげる。埼玉栄は攻撃の手を緩めず、終始コートを走り回った埼玉栄が37-6で圧倒し、2回戦進出を決めた。

記入者	牧 均
-----	-----